

平成 29 年 8 月 9 日

関係各位

名古屋大学大学院人文学研究科長

佐久間 淳一【公印省略】

名古屋大学大学院人文学研究科

歴史学・人類学コース教員の公募について（依頼）

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本研究科では、下記の要領により教員の公募を行うこととなりました。

つきましては、ご多用中誠に恐縮に存じますが、関係各位にご周知いただきますとともに、適任者がございましたら、ご推薦くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 募集する職名： 准教授（任期なし）
2. 採用人員： 1名
3. 採用予定日：平成 30 年 4 月 1 日
4. 職務の内容：
 - (1) 西洋史学分野・専門のドイツ現代史に関する授業を担当する。
 - (2) 全学教育科目（1～2 年生向けのドイツ語、年に 7 コマ程度）の授業を担当する。
 - (3) 必要に応じて、名古屋大学が推進する研究・教育に関するプロジェクトに参画する。
 - (4) その他必要とされる業務を行う。
5. 所属： 名古屋大学大学院人文学研究科歴史学・人類学コース（西洋史学分野・専門）
6. 応募資格：
 - (1) 博士の学位を有すること。
 - (2) ドイツ現代史（第一次世界大戦以降）に関して、顕著な研究業績を有すること。
 - (3) 高度なドイツ語運用能力と、ドイツ史及びドイツ語教育に対する熱意を有すること。
 - (4) 国籍は問わない。ただし、職務の遂行に必要な日本語運用能力を有すること。
7. 応募書類：
 - (1) 履歴書 1 通（書式は任意。学歴は高等学校卒業以降を記載。写真添付、電子メールアドレスを明記すること。）
 - (2) 最終学歴の学位記のコピー 1 通
 - (3) 研究業績一覧 1 部（A4 判で、刊行された著書又は論文など全業績について題目、発表年月、掲載誌名、巻号数及びページ数を記載のこと。また、外部資金獲得実績を付すこと。）
 - (4) 主要著書・論文 3 点（別刷・コピーでも可。業績一覧に*を付すこと。論文には日本語で 200 字程度の要旨を、博士論文と単著書の場合は日本語で 1,000 字程度の要旨を添えること。）

- (5) 学部・大学院（ドイツ現代史）教育への抱負 1 部（A4 判、日本語で 800 字程度）
- (6) 全学教育科目（ドイツ語）教育への抱負 1 部（A4 判、日本語で 800 字程度）
- (7) 今後の研究への抱負 1 部（A4 判、日本語で 800 字程度）
- 8. 待遇： 名古屋大学職員就業規則の定めるところによる。
<http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kisoku/act/frame/frame110000115.htm>
- 9. 勤務時間：
月-金、8:30-17:15 を基本とする専門業務型裁量労働制
休日：土曜、日曜、国民の祝日、年末年始（12/29-1/3）
- 10. その他の就業条件：
保険：健康保険（国家公務員共済組合）、公的年金（厚生年金保険）、雇用保険、労災保険
- 11. 応募締切： 平成 29 年 9 月 29 日（金）必着
- 12. 応募書類提出先：
〒464-8601 名古屋市千種区不老町 B4-5 (700) 名古屋大学大学院人文学研究科長 宛
※封筒の表に「歴史学・人類学コース（西洋史学）教員応募書類在中」と朱書きし、書留にて郵送のこと。
- 13. 選考方法：
 - (1) 第 1 次選考 書類審査
 - (2) 第 2 次選考 面接（模擬授業をお願いする場合があります。また、面接のための旅費等は応募者の負担となります。）
- 14. 照会先：
FAX 052-789-2666 文系総務課総務グループ（人文学担当）
「歴史学・人類学コース（西洋史学）教員公募についての問合せ」と明記してください。
- 15. 注意事項：
 - (1) 選考過程において追加の業績の提示を求めることがあります。
 - (2) 応募書類は本選考のために使用し、それ以外の目的には使用しません。また、書類の返却を希望される場合は、ご自身の住所・宛名を記載した返信用封筒（送料分の切手もしくは着払いの宅配便の伝票を添付）を同封してください。

名古屋大学は、女性教員比率向上のためのポジティブ・アクションを実施しています。

<http://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/declaration/positive/>

以 上